

令和3年度第5回 富秋中学校区等まちづくり検討会議 議事概要

1. 日 時：令和4年3月8日（火）19：00～
2. 場所：和泉市 人権文化センター 大会議室
3. 出席者：委員 18名
和泉市職員 20名
コンサルタント 2名

4. 議事次第

- (1) ここまでと今後の検討の進め方について
- (2) 各プロジェクトの状況について【(仮称)多世代交流拠点施設】
- (3) 各プロジェクトの状況について【店舗】
- (4) 跡地活用について
- (5) その他

5. 議事概要

※以下、特記無き場合委員の発言

■今後の検討の進め方について

○市浦より資料説明 資料【ここまでと今後の検討の進め方について】

■各プロジェクトの状況について【(仮称)多世代交流拠点施設】

○市浦より資料説明 資料【利用者アンケート】

- ・とくに意見はなかった。

■各プロジェクトの状況について【店舗】

○建築住宅室より資料説明 資料【新店舗への移転意向調査結果のご案内】

○市浦より資料説明 資料【市営店舗・作業所の建替えに係る基本計画（案）】

- ・とくに意見はなかった。

■跡地活用について

○市浦より資料説明 資料【和泉市富秋中学校区等まちづくり構想にかかる跡地活用について】

- ・伯太団地は、市の土地だけでなく、民地も含まれているため、活用にあたって整理が必要。

⇒伯太神社等の市以外の所有者の土地が、伯太団地の敷地の一部に含まれていることについては市でも認識しているため、今後活用・整備にあたっては各所有者との調整は必要と考えている。その上で、

利活用方法については、様々な可能性を今後検討していきたいと考えている。(市)

■その他

- 前回の検討会議の意見で、「人権」というキーワードを基本方針にも位置づけてほしい、という意見があったため、学校の基本計画に「人権教育を継承する学校」という8つ目の基本方針を立てることとしたので報告する。(コンサル)
- 今後については、市が年度末までにとりまとめを行うが、とりまとめにあたって3/13に市主催の市民説明会の開催を予定している。各計画の概要版を説明し、意見をいただく予定である。(コンサル)
- 計画とりまとめ後は、市は事業者の募集に向けた準備を進めていくこととなる。(コンサル)
- 検討会議と並行して、開校準備委員会も検討が継続し、学校名を決めていく段階にきている。今年度の検討会議はこれで終わりとなるが、ハード面ではなくソフト面、学校であれば教育面、施設であれば運営面など、今の課題をどのように解決していくか考えていかないといけないと思っている。検討会議は引き続き開催していければと考えている。(事務局)
- 年度明けに、町会やPTAで役員交代があったり、新たに加わりたい方がいれば連絡いただければと思う。(市)

■会議終了後に寄せられた意見

- (仮称)多世代交流拠点施設に関するアンケートの自由回答(p.20)で、「調理施設があれば、料理やお菓子、パン教室なども開催できて良い」という意見があった。これに関連して、私が開催している子ども食堂では、最初用意した食事を食べない子どもがいた。理由は、これまでちゃんと調理された食事をあまり摂っておらず、食わず嫌いの状態となっているためであった。(仮称)多世代交流拠点施設では、このような食わず嫌い状態をなくすためにも、きちんと調理された料理を伝えられる試食の場が設けられると良い。

以上